

平成 22 年度 第 1 回 磐田市歴史文書館運営審議会

日時 平成 22 年 6 月 18 日 (金) 午後 1 : 30 ~ 3 : 10

場所 磐田市竜洋支所 2 階 会議室

出席者 市歴史文書館運営審議会委員 7 名

鈴木直会長 小杉副会長 鈴木潔委員 高橋委員 市川委員 杉浦委員
福田委員

出席職員 教育委員会事務局職員 7 名

飯田教育長 鈴木事務局長 山崎課長 佐藤館長 木村主任 永井囑託 米津囑託

傍聴人 なし

議事 1. 報告事項

(1) 非現用公文書等の移管選別状況について

[事務局より説明]

[委員からの主な意見]

○一般図書とは今、蔵書として開架しているものを指すのか？

(回 答) 2 階で開架しているものと 3 階に保存しているものを指す。

○行政資料は閲覧できるのか？

(回 答) できる。

○行政資料は図書館の収集と重複しているのか？

(回 答) 重複している。

○返却というのは？

(回 答) 保存年限内のものも含まれている場合があるので、その場合には原課に戻す
ということである。

(2) 閲覧・レファレンス・展示会の利用状況について

[事務局より説明]

[委員からの意見]

○県外からの問合せは、どのような経緯でこの歴史文書館を知ったのか？

(回 答) 直接は市役所 (窓口) に、ここを通じて文化財課、さらに当館へという場合であ
る。

(3) 第 1 回歴史学習会の計画について

[事務局より説明]

[委員からの意見]

○民間と行政とのタイアップで戦争の記録をもう一度見直すといった雰囲気作りをして
いただきたい。

(4) 第 5 回企画展及び地域史料整理業務について

[事務局より説明]

[委員からの意見]

- 東南海地震の資料が初めからないと決めてかかるのではなく、まず探してほしい。その上で、あるかないかを検討してほしい。

(回 答) 時間をかけて探していきたい。

(5) 事務所移転計画について

[事務局より説明]

[委員からの意見]

- 1階のスペースはどのくらいの広さか？

(回 答) 現在の展示室、事務室、図書・閲覧室を合わせた方が1階のスペースより広い。1階はワンフロアになっており、広くは見えるが、東西に図書室、洗い場があり実際にはその分か取られている形となる。

- 見学者にとって1階に展示室があった方がいいと思うが。

(回 答) そういう案もあったが、部屋として仕切っていない以上、防犯上、管理上の面から無理である。

協議事項

(6) 管理運営要領の変更について

[事務局より説明]

[委員からの意見] なし (承認)

(7) その他

[委員からの意見]

- 企画展とプライバシーの問題について。

今回の展示会でもそうだが、本人の評価は悪くはないのに、人名を墨塗りして抹消してある。歴史資料として、何でも同じように消してよいものか、資料的に価値が下がるのでは。

(回 答) 現用文書と同じようにプライバシーに配慮して公開するのを原則としているが、地域史料については事前に公開許可をとっている。今回の兵事資料については作成者もあり、その方の所在は不明という状態のため許可は取れなかった。同様に、前回の展示会についても許可が取れなかったというのが実情である。

- 国立図書館はあと数年で満杯という状態だが、当館においてはどうか？

(回 答) まだ満杯という状態ではない。今後、移管されたものは、10年、20年先にさらに選別を行い、75、95%という数値に減らしていくこととなる。

- 資料をダンボールに入れて、次々と積み重ねてしまう方式はいかがなものか？

(回 答) 所管課に対して文書箱に入れて量を示すのに説明しやすいこと、今後、10年、20年してさらに選別で最終的に数%に減らし、保存という段階にするまでは現状の文書箱で行かざるを得ないのではないかと考えている。